

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	運営推進会議の開催数が少なく、出席者が、ご家族と職員のみとなっている。	運営推進会議の開催日を多くする事と、地域の民生委員、地域包括支援センター職員、市の福祉課担当者へ依頼し、出席していただくようにする。	民生委員、包括支援センターの職員、市の福祉課担当者の方々を訪問し調整を取り、運営推進会議を開催出来るようにしていく。	3 ヶ月
2	10-(6)	ご利用者アンケートで計画の説明不足や要望等について意見が分かれている。	ご家族からのご意見ご要望等伺う時間を十分に取り、ご家族と職員とで、ご入居者を支えていくよう支援する。	ご家族来所時に、ご入居者の方々の状況をお伝えし、積極的にご家族とのコミュニケーションを図る。毎月の請求書に添付しているお手紙で、健康面、職員の移動他を伝える。担当者会議の実施でご家族とゆっくり話す機会を持つ。	1 ヶ月
3	33-(12)	終末期のあり方について、ご家族の同意を得る為の書類が、作成されていない。	医師、ご家族、事業所施設の書類を用意し、ご家族の同意を得る。	医師、ご家族、事業所施設の書類を用意する。毎月のミーティングにて終末ケアの研修を積極的に行っていく。	3 ヶ月
4	36-(14)	ご入居者のプライバシーに関して、きめ細かな配慮が必要である。	ご入居者おひとりおひとりを尊敬し、プライバシーを損ねない対応をする。	居室に入るときには、了解を得る等、プライバシーを損ねない言葉かけや対応を心がける。	1 ヶ月
5	40-(15)	食事の準備と片付けなど、入居者の方々の参加が少ない。	ご入居者の出来る事を見つけ、食事の準備や片付けに参加していただく。	食事の準備・・・テーブル拭きや米とぎ、食事の片付け・・・テーブル拭きやお盆拭き、おやつ作り等、ご入居者の出来る事を見つけ支援し、食事、おやつの時間が活気あるものにしていく。	1 ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。